

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。  
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—INDEX—★

- [1] 【委員会便り】 乗員養成検討委員会便り
- [2] 【CARATS】 小型機の運航に関する主な施策
- [3] 【航空局】 特定操縦技能審査口述ガイダンスの改正について
- [4] 【航空局】 申請書等の押印について（事務連絡）
- [5] 【お知らせ】 セミナー・イベント
- [6] 【お知らせ】 2021 年 PILOT 手帳発売日について
- [7] 【お知らせ】 航空会社等 採用情報掲載
- [8] 【お知らせ】 協会事務局の勤務体制について
- [9] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★—————

- [1] 【委員会便り】 乗員養成検討委員会便り

★—————

乗員養成検討委員長を務めております山村です。

今、日本内外を問わず、航空需要の高まりに比例してパイロットの需要が高まっています。2030年には、世界全体で現在の2倍、アジア太平洋地域においては、4.5倍のパイロットが必要とされる事が見込まれています。日本では、現在新規パイロットの需要数が年間250-300名ですが、2030年頃には350-400名と予想され、公共交通機関としての航空会社のパイロット不足は社会問題にもなっています。現在パイロット不足対策として、乗員養成機関を持つ私立大学も増えてきましたが、航空会社としても優秀な人材しか採用しないので、卒業生を多く輩出してもパイロット不足を補う事が出来ないのが現状です。そこで乗員養成検討委員会としては、乗員養成機関を持つ大学（航空大学校、東海大学、法政大学、桜美林大学、

崇城大学、千葉科学大学、帝京大学)と使用事業と定期航空会社で年4回、委員会を開催して、情報交換及び乗員養成に係る諸問題を検討して対応策を実行し、教育のレベルを向上させる事により学生の技量を向上させる事を目的としています。乗員養成機関を持つ大学が、質の高い学生を多く輩出する事により、就職率も上がり、パイロット不足対策を担っていきたいと考えています。しかしながら、今回のコロナ渦において、乗員養成検討委員会も開催出来ず、就職も困難が予想されますが、委員会が再開後には、これらの問題に立ち向かい対策を講じたいと考えています。

★—————

## [2] 【CARATS】 小型機の運航に関する主な施策

国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課 CARATS 事務局

★—————

CARATS とは、航空交通量の増大や運航者、利用者のニーズの多様化に対応し、我が国の経済成長に寄与するとともに、地球温暖化対策等の世界共通の課題にも対応するため、2010年に策定された「将来の航空交通システムに関する長期ビジョン」です。CARATSに基づき、将来の航空交通システムへの変革を具体的に実現していくため、産官学が連携してロードマップの策定や施策の推進を行っています。

## ※CARATS・・・Collaborative Actions for Renovation of Air Traffic Systems

今回は、CARATSの取り組みの中でも小型機の運航に主眼を置いた施策をご紹介します。

### <低高度 RNAV 経路の設定>

多くの小型航空機(主にヘリコプター)は機内与圧がないうえ、着氷条件下での飛行が困難なことから高高度での運航が出来ない状況にあります。一方で天候不良時における IFR 運航の活用や、防災・救急・報道など社会性・公益性の高い運航への IFR の導入が求められており、低高度で飛行できる航空路の設定が必要とされてきました。これを受け、CARATS では活動当初より新たな航行援助施設を必要としない低高度 RNAV 経路の導入検討を始め、2014年に伊豆大島～八丈島方面にて最初の運

用を開始しました。以降、日本全国（太平洋側、日本海側、北海道方面）へ順次拡大し、試行運用を開始しています。

<ヘリコプターに適した出発・進入方式の設定>

空港に設定されている出発・進入方式の多くは定期便を中心とする固定翼機の運航に主眼を置いて設計されたものであり、ヘリコプターが飛行するには非効率的なものとなっています。また、ヘリコプターはヘリポート等を中心に運航されているものの、CNS環境の整っていないヘリポート等においては出発・進入方式が設定されておらず、IFR運航が出来ない状況です。これに対応するため、CARATSではヘリコプターに適した出発・進入方式の設定を目指し取り組んできました。具体的に空港においては既存インフラを活用したヘリコプター専用のお出発・進入方式を設定(Category-H)、ヘリポート等においては衛星航法を活用したヘリコプター専用の非精密進入方式(Point in Space(PinS)方式等)を設定しました。特に PinS 方式については昨年度より福岡県の奈多ヘリポートにおいて運用が開始されています。

詳しくは CARATS ホームページをご覧ください。

[http://www.mlit.go.jp/koku/koku\\_fr13\\_000006.html](http://www.mlit.go.jp/koku/koku_fr13_000006.html)

★

[3] 【航空局】 特定操縦技能審査口述ガイダンスの改正について

★

特定操縦技能審査口述ガイダンスについて、航空局メールマガジン第38号（令和2年10月）にて、「教育訓練に関するガイドライン」に関する事項を追加する改正が行われ、本年11月1日から適用となった旨、通知がありましたのでお知らせします。

技能証明と同一の種類及び等級の航空機であっても操縦経験を有しない型式の航空機を操縦する場合に受ける教育訓練の必要性について、改めてご確認願います。

また、各操縦技能審査員の皆様におかれましては、特定操縦技能審査の機会における「教育訓練に関するガイドライン」の重点的な審査等、ご対応いただきますようよろしくお願いいたします。

詳細はホームページよりご確認ください。

<https://www.japa.or.jp/5594>

★—————

[4] 【航空局】 申請書等の押印について（事務連絡）

★—————

行政手続きのデジタル化として、現状、主に紙媒体で行われている別紙の申請等について、各事務処理基準等によらず、押印や署名等のない申請であっても受け付けることとした旨連絡がありましたので、お知らせします。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/5573>

★—————

[5] 【お知らせ】 セミナー・イベント

★—————

《第13回 TEM/CRM 基礎コース》

2020年10月19日（月）-10月20日（火）＜東京＞

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/temcrmgs/>

-----

《ATS シンポジウム》

2020年10月24日（土）＜オンライン開催＞

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/ats-symposium/>

-----

《航空気象シンポジウム》

2020年11月6日（金）＜オンライン開催＞

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/weather-symposium/>

-----

《RNAV 講演会》

2020年11月15日(日) <東京>

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/rnavlecture/>

---

《航空安全講習会》

2020年10月17日(土) <長野>

2020年11月28日(土) <東京>

2020年12月5日(土) <宮城>

2021年1月23日(土) <愛知>

2021年2月7日(日) <東京>

2021年2月13日(土) <岡山>

2021年3月6日(土) <北海道>

お申込みは主催の JSA ホームページよりお願いいたします。

[https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation\\_safety/](https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation_safety/)

---

《セミナー・講習会受講に際しての注意事項》

JAPA が主催するセミナー・講習会等のイベント開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するためご参加のみなさまへの注意事項や連絡事項を取り決めいたしました。

セミナー・講習会へのご参加にあたりましては、以下内容をご確認いただきますようお願いいたします。

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2020/06/japa20200618.pdf>

尚、その他のセミナー・イベント情報に関しましては随時ホームページ及びメールマガジン等でご案内致しますので、少々お待ちくださいますようお願い申し上げます。

★—————

[6] 【お知らせ】 2021 年 PILOT 手帳発売日について

★—————

(発売日) 10 月 8 日 (木)

JAPASHOP はこちら

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>

★—————

[7] 【お知らせ】 航空会社等 採用情報掲載

★—————

JAPA では、ホームページにて航空会社等の採用情報を一部掲載しております。

掲載情報はホームページ TOP の NEW をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/>

★—————

[8] 【お知らせ】 協会事務局の勤務体制について

★—————

協会事務局では首都圏での新型コロナウイルスへの感染リスクを考慮し、勤務体制を以下の通りといたします。

期 間：10 月 15 日 (木) - 10 月 31 日 (土) 迄

出勤日：月曜日-金曜日

時 間：10：00-16：00

★—————

[9] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★—————

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページより、ご覧ください。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member.japa.or.jp/member>

\* \* \* \* \*

★次回の配信は 10 月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

-----  
【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール [japa@japa.or.jp](mailto:japa@japa.or.jp)

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>  
-----